



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151 (代表)

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 放射線科 池島 健吾

【研究責任者】

聖路加国際病院 放射線科 池島 健吾

指導医：聖路加国際病院 放射線科 角田 博子

BRCA 陽性の方を対象とした乳癌の超音波所見に関する研究

1.研究の対象

・2003 年 4 月から 2020 年 12 月までの当院で治療を受けられた BRCA 陽性 (BRCA1, BRCA2 のどちらも含む)の方

2.研究の目的・方法

BRCA1、BRCA2 とはがんを抑制するタンパク質を生成する遺伝子で、BRCA1、BRCA2 における遺伝子変異は女性の乳がんのリスクを著しく高めることが知られています。現在 BRCA 陽性の乳癌の方においては MRI でのスクリーニング検査が推奨されています。しかし、日本人女性においては乳房超音波検査がその診断に非常に有効であることが分かっております。超音波検査は MRI 検査と比較して簡便かつ短時間で施行でき、造影剤の使用もありません。今回 BRCA 陽性の乳癌の方の超音波所見について明らかにすることを目的としており、この研究の結果によって今後遺伝性乳癌の検索を超音波検査で行うことが可能になるかもしれません。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023 年 3 月 31 日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、病理所見、生年月日、超音波の画像所見、カルテ番号 等